

令和6（2024）年度事業報告
公益財団法人 Future for Children FELLOWS 財団

事業の状況

1. 児童養護施設助成金の応募・決定について

当財団は、未来を担う子どもたちに対して、親に代わり「学びの場」「遊びの場」「快適な生活環境」を提供し、子どもたちが笑顔を取り戻すことを目指して活動しています。

3月上旬に全国の児童養護施設 600 施設余りに、当財団の案内と助成金申請書類を郵送及び、メールで送付しました。4月末の締め切りまでに全国 26 施設から例年とほぼ同じ件数の応募がありました。厳正な選考の結果、例年より多い 13 施設に助成が決定しました。

今年度は、より多くの施設へ支援を行き渡らせたいという選考委員の方針のもと、例年とは異なる選考方法を採用しました。例年は申請額をそのまま満額採択するのを基本としておりましたが、一部採択や用途を限定した助成を基本としました。

申請内容を1件1件丁寧に精査し、「この部分への一部助成はいかがでしょうか」と個別に施設へ確認を行い、ご了承を得て最終決定しています。

その結果、支援の裾野を広げることができ、幅広い形での助成活動の実現につながりました。

【募集・選考】

- 助成対象：2025年5月1日から2026年3月31日までに実施される事業
- 募集期間：2025年3月1日から2025年4月末日
- 選考期間：2025年5月初旬から2025年5月下旬

2. 助成金の給付状況

1 施設名

詳細は付属明細書をご覧ください。

合計 3,432,583 円

以上

2024年度 児童養護施設等助成金募集 選定結果

【募集期間：2025/3/1～2025/4/30】

本年度は26件の応募があり、その中から下記の13施設を選考委員会で選定いたしました。

No	施設名	所在地	運営主体	申請事業内容	決定金額
1	バット博士記念ホーム (児童養護施設)	東京都町田市	社会福祉法人 基督教児童福祉会	施設行事（サマーキャンプ） 小舎化・地域分散化が進むにつれ児童は各家庭舎において縦割りの生活を送っており、児童同士および職員との交流の機会が限られる状況にある。夏期に全児童を対象とした4泊5日のサマーキャンプを実施し、担当保育士から離れた集団生活を経験することで、ホームへの所属意識を高めるとともに、児童自身が成長を実感する機会を作りたい。	300,000
2	目黒若葉寮 (児童養護施設)	東京都目黒区	社会福祉法人 愛隣会	不登校の児童を対象とした学習環境の整備 当施設には不登校やそれに類する社会参加の少ない児童が恒常的におり、その児童たちは各生活場所にて学習プリントに取り組んだり、職員の手伝いをしたり、部屋にこもって時間を過ごしている。彼らへの効果的な学習支援を実施するため、今回の助成金を活用してパソコンやタブレットを用いた動的な教材の整備を行いたい。	60,330
3	聖オディリアホーム乳児院 (乳児院)	東京都中野区	社会福祉法人 聖オディリアホーム	遊戯室の環境改善 日常的に使用している遊具室のフローリングの一部にさくられや傷、浮きなどの劣化が見られている。これは長年の使用による劣化と見られ、転倒時や素足での歩行時の怪我など、安全面でのリスクが懸念されている。特に、はいはいやはいざりをする乳幼児もいることから、早急な修繕が必要になっている。今回の助成を機に安全を最優先に考え、床面の整備および環境点検・修繕を実施したい。	350,000
4	プティヴィラージュ (児童養護施設)	愛知県岡崎市	社会福祉法人 米山寮	施設外への体験学習 施設内での集団生活において、個々の特性の違いやコミュニケーションの行き違いからトラブルが日常的に発生しており、心身を休める場が少なくストレスが溜まりやすい環境になっている。招待行事や施設旅行は年に1回実施されているものの、一般家庭と比べて体験の機会が限られている。今回の助成を通じて、日常では味わえない特別な体験を提供したい。	300,000
5	東京育成園 (児童養護施設)	東京都世田谷区	社会福祉法人 東京育成園	ホーム外出費 ホーム外出は子どもたちにとって家族旅行のような重要な機会であるが、現在は予算の制約により宿泊を伴う外出が難しくなっている。今回の助成を通じて宿泊を伴う外出を実現し、人間性の育成を行いたい。また、職員との共有体験を通じて信頼関係を築き、子どもたちが「自分を理解してもらっている」「関心を持ってもらっている」と安心感を得る機会を提供したい。	300,000
6	愛厚ならわ学園 (児童養護施設)	愛知県半田市	社会福祉法人 愛知県厚生事業団	自転車の購入 コロナウイルスが5類に移行してから、子どもたちは自転車を使用して外出する機会が増えてきたが、自転車に上手く乗れない児童も多い。また、コロナ禍で外出が制限されていたため、既存の自転車は古くガタガタして錆びているものが多くなってしまった。今回の助成を機に、自転車に乗る練習を行い、交通ルール等施設外での社会経験を増やす機会を作りたい。	200,000
7	乳児院つぼみ (乳児院)	埼玉県羽生市	社会福祉法人 羽生福祉会	外用遊具収納庫設置工事 当院は敷地の関係上、建物から約100メートル離れた同法人所有の児童養護施設のグラウンドを遊び場として利用している。しかし、グラウンドは調整区域に指定されており、整備が困難な状況にある。そのため、三輪車や足漕ぎバイクなどの遊具はビニール製のハウスに収納しているが、破損や風による飛散、さらには子どもたちの転倒事故も発生している。今回の助成を通じて、収納庫を設置し、遊具の劣化防止および安全な保管を図りたい。	400,000
8	美さと児童園 (児童養護施設)	沖縄県沖縄市	社会福祉法人 国際福祉会	ホテル宿泊体験 できる限り家庭に近い落ち着いた環境の中で子どもたちが生活できるよう努めているが、一般家庭と比べると社会経験が乏しい現状にいる。体験活動は、子どもたちが自ら学び、考える力を育む「生きる力」の基盤となり退園後の自立した生活にも大きく影響を与えると考えている。今回の助成を通して、子どもたちが希望する多様な体験活動に参加できる機会を確保したい。	300,000
9	双葉園 (児童養護施設)	東京都昭島市	社会福祉法人 恩賜財団東京都同胞援護会	施設内の性教育・スマホセミナー・CAPプログラムの講習・危機回避プログラム費用 児童が直面する課題に対して適切な支援を行うため、性教育・スマホセミナー・CAPプログラム・危機回避プログラムを実施したいと考えている。今回の助成を通して、子どもたちが大人へと成長していく過程で必要な知識を学ぶ機会を提供し、自分らしく安心して生活できる力を養えるよう支援を行いたいと考えている。	300,000

No	施設名	所在地	運営主体	申請事業内容	決定金額
10	四恩学園 (児童養護施設)	大阪府大阪市	社会福祉法人 四恩学園	学童男子部宿泊行事 生活単位の小規模化による家庭的養育が推奨されているが、当施設の近隣では不動産価格の高騰により小規模化が困難な状況にある。こうした中で、当施設では集団だからこそ可能な養育のあり方を継続しており、宿泊行事もグループ全員での実施を原則としている。今回の助成を通じて、さまざまなアクティビティや野外炊飯などの体験を行い、子どもたちに貴重な経験の機会を提供したい。	300,000
11	さざなみ学園 (児童心理治療施設)	滋賀県彦根市	社会福祉法人 さざなみ学園	アルバイトをする児童の通勤のため 当施設には高校生も在籍しており、アルバイトにも励んでいる。施設から市内の勤務先までローカル電車で通勤しており、自転車があれば移動もスムーズに行えるが、現在使用している自転車は老朽化が進み代替もない状況にある。今回の助成を通じて新しい自転車を整備し、安心・安全な通勤手段を確保するとともに、より充実したアルバイト活動を支援したい。	88,392
12	こどもL.E.C.センター (児童心理治療施設)	熊本県上益城郡	社会福祉法人 キリスト教児童福祉会	分園型グループケア施設の学習環境の整備のため（学習机、椅子等の購入） 当センターには、被虐待経験のある児童や発達障がいを背景に二次的な被害を受けた児童など、心理的な課題を抱える子どもたちが心の回復を目指し生活している。児童心理治療施設は社会的な理解や認知が十分に得られにくく、支援の機会が限られているため、限られた予算は生活費に充てられ、必要性を認識しつつも備品購入が難しい状況にある。今回の助成を通じて、子どもたち一人ひとりの学習机などを購入することで学習環境の整備を進め、より良い療育の実現につなげたいと考えている。	333,860
13	山家学園 (児童養護施設)	大分県由布市	社会福祉法人 庄内厚生館	施設内外での行事 昨年度は社会体験・就労体験事業として農園見学や伝統工芸の体験、お菓子づくりなど、さまざまな活動を通じて職業について学ぶ機会を提供了。今年度も助成を通じてこうした体験の場を設け、子どもたちがさまざまな仕事へ関心を持ち、将来の選択肢を広げられるよう支援したいと考えている。あわせて、卒園を控えた児童の思い出づくりとして、旅行も実施したい。	200,000

決定金額合計 3,432,582